



耐久 < 真 健 美 >

talk together, study together, walk together ; so your dreams can come true !

マンスリータイムズ 平成20年4月号

240名の新入生が入学

4月8日(火)、満開の桜と色とりどりの芝桜が咲き誇る中、午後1時30分から平成20年度入学式が挙行されました。入学許可に続き、山崎正互校長が式辞を述べました。その中で、学校の「願い」は生徒の皆さんがのびのびとした学校生活の中で、地域社会に貢献できる立派な社会人に育つことであり、これからの高校生活で大切なことは「目標や志を立てること」「平凡なことを徹底すること(凡事徹底これ非凡なり)」「自分の価値に気付き鍛錬し高めること。また、他人の価値に気付くこと」であると説きました。そして、新入生を代表して弓場真世さんが元気に宣誓を行いました。新入生の皆さんが、共に語り、共に学び、共に歩み、そしてそれぞれの夢を実現する、この伝統ある学舎でそんな3年間を過ごすことができることを願っています。



<新入生代表宣誓>



<マンドリン部の演奏>

新入生歓迎ミニコンサート・クラブ紹介

4月9日(水)午後、新入生歓迎ミニコンサートおよびクラブ紹介を本校体育館で開催しました。吹奏楽部、合唱部、マンドリン部が、新入生を前に、日頃の練習の成果を発揮した素晴らしい演奏を披露しました。演奏に続いて、文化部13クラブ、運動部15クラブがクラブ紹介を行いました。美術部、書道部は自分たちの作品を示しながら活動の紹介を行いました。

また、体育クラブは、実技・実演を行い、中には寸劇を行うなどそれぞれの特長を生かしたパフォーマンスを示してくれました。

新入生諸君も、先輩たちの歓迎を大いに楽しんでくれたようで、耐久生の一員となったことを実感したことでしよう。

65分週25コマ→50分週33コマ

本年度、従来の1週あたり65分授業を25回実施していたのを改め、50分授業を33回行うことになりました。

このことにより、弾力的な時間割編成が可能となり、生徒の進路希望に応じた柔軟なカリキュラム編成を行うことができました。

また、県下の県立高校で最も多い授業時間となり、教育目標を達成するのに必要な授業時間を確保することができます。

さらに、放課後の部活動や自習時間等をできる限り確保するために、始業時間を20分早め8時20分としました。

生徒の皆さんが集中と計画性をキーワードに、日々の授業に集中して取り組み、計画的に学習し、新しい授業時間を活用することにより、従来以上に進路目標を達成できるシステムになりました。



<校内寸景 満開の桜>

—5月の主な行事予定—

- ・15(木)、16(金)～21(水)…前期中間考査
(3年生のみ15日開始)
- ・21(水)…クラブ壮行会
- ・26日(月)～…教育実習開始

和歌山県立耐久高等学校 (全日制)

〒643-0004

和歌山県有田郡湯浅町湯浅 1 9 8 5

TEL (0737) 62-4148 FAX (0737) 62-2251

<http://www.taikyu-h.ed.jp/>

E-mail: taikyu@taikyu-h.ed.jp